

2025 年 6 月 23 日

各 位

会 社 名 H.U.グループホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表執行役会長 兼 社長 竹内 成和
コード番号 4 5 4 4 東証プライム市場

Fujirebio による Plasma Services Group の買収を通じた バイオ原料供給事業の強化と CDMO 機能の拡大について

当社の連結子会社である富士レビオ・ホールディングス株式会社（代表取締役社長：石川 剛生、本社：東京都港区）傘下の Fujirebio Diagnostics, Inc.（CEO：Monte Wiltse、所在地：米国ペンシルベニア州マルバーン、以下「FDI 社」）は、このたび、Plasma Services Group, Inc.（President：Nichelle Fernandez、本社：米国ニュージャージー州ムアズタウン、以下「PSG 社」）を買収しましたのでお知らせします。本買収にかかる株式取得金額は公表しておりません。

PSG 社は、2004 年に設立され、体外診断薬の研究・開発・製造に必要なバイオ原料を、主に診断薬企業に向けて供給する企業です。特に希少疾患領域に強みを持ち、幅広い疾患に対応したコントロール試薬※などの原料供給事業を中心に、検体収集の受託サービスなども提供しています。

本買収により、富士レビオグループ（Fujirebio）は、PSG 社のバイオ原料供給事業を自社の CDMO（Contract Development and Manufacturing Organization：受託開発製造）戦略の一環として取り込むことで CDMO 機能を拡大します。さらに、Fujirebio の CDMO パートナーに PSG 社の有するバイオ原料を供給することでバイオ原料供給事業の成長を加速させ、Fujirebio がグローバル戦略として推進している CDMO 戦略のさらなる強化を図ってまいります。

なお、本買収による、当社の 2026 年 3 月期の連結業績予想の変更はございません。

<PSG 社の概要>

名称	: Plasma Services Group, Inc.
所在地	: 米国ニュージャージー州ムアズタウン
代表者の役職・氏名	: President Nichelle Fernandez
設立年	: 2004 年
株式の種類	: 非上場
従業員数	: 13 名
当社との関係	: 当社の連結子会社である富士レビオ・ホールディングス傘下の FDI 社が 試薬開発時に必要な検体を購入

※体外診断薬の精度管理用試料で、臨床検体と同様に測定し、一定の範囲内の測定値であることを確認することで検査データの保証をするために使用する。

以上

【本件に関してのお問い合わせ先】

＜メディア関連の方＞

広報/サステナビリティ部 広報課 TEL : 03-6279-0884 e-mail : pr@hugp.com

＜投資家・アナリストの方＞

IR/SR 部 TEL : 03-6279-0926 e-mail : ir@hugp.com